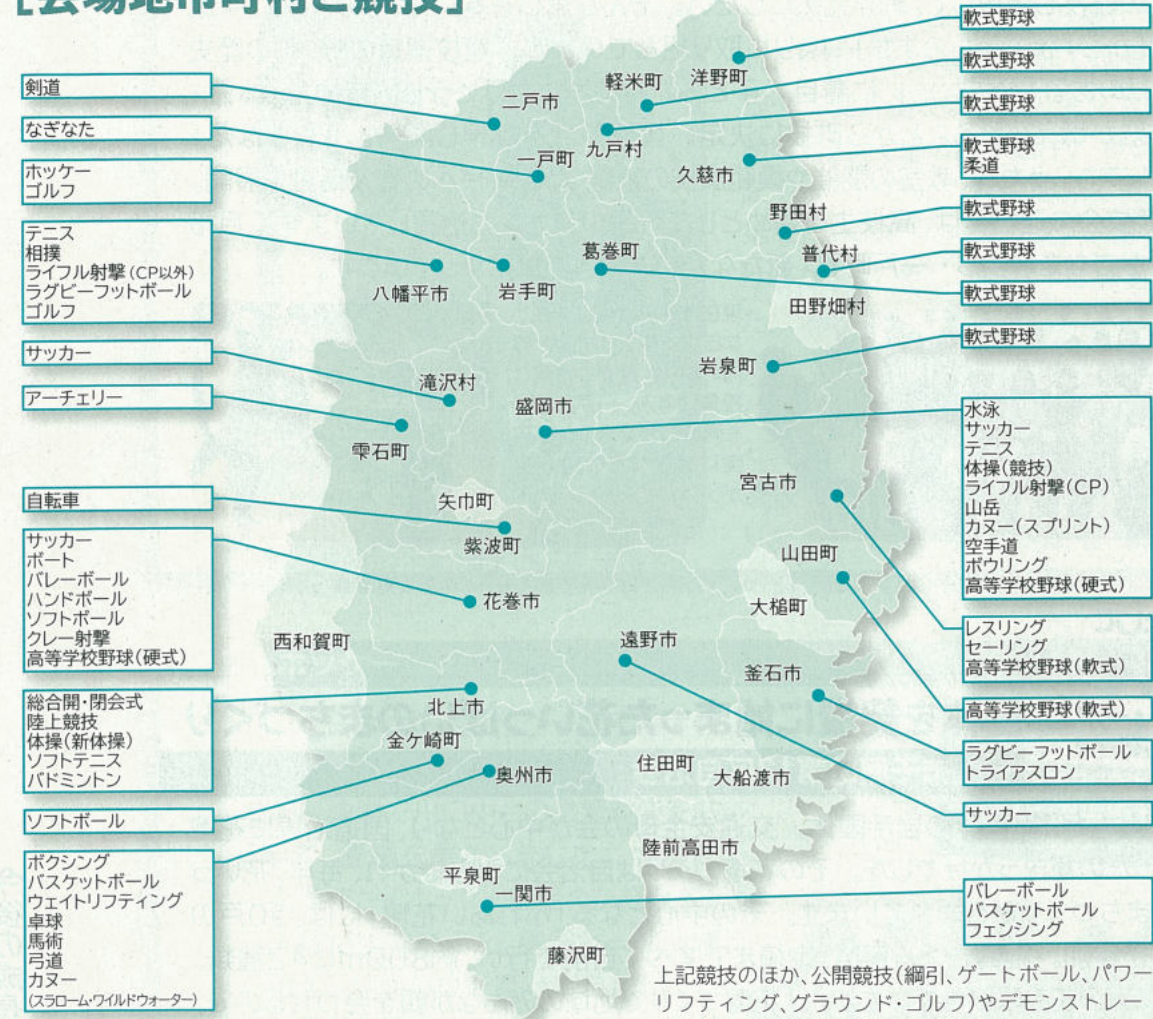


# 2016年、46年ぶりに岩手国体開催!

## 【会場地市町村と競技】



上記競技のほか、公開競技(綱引、ゲートボール、パワーリフティング、グラウンド・ゴルフ)やデモンストレーションスポーツを実施する予定です。



1970年(昭和45年)岩手国体での開会式や競技写真のほか、地域の方の交流など

# 国体で 地域に新たな活力を!

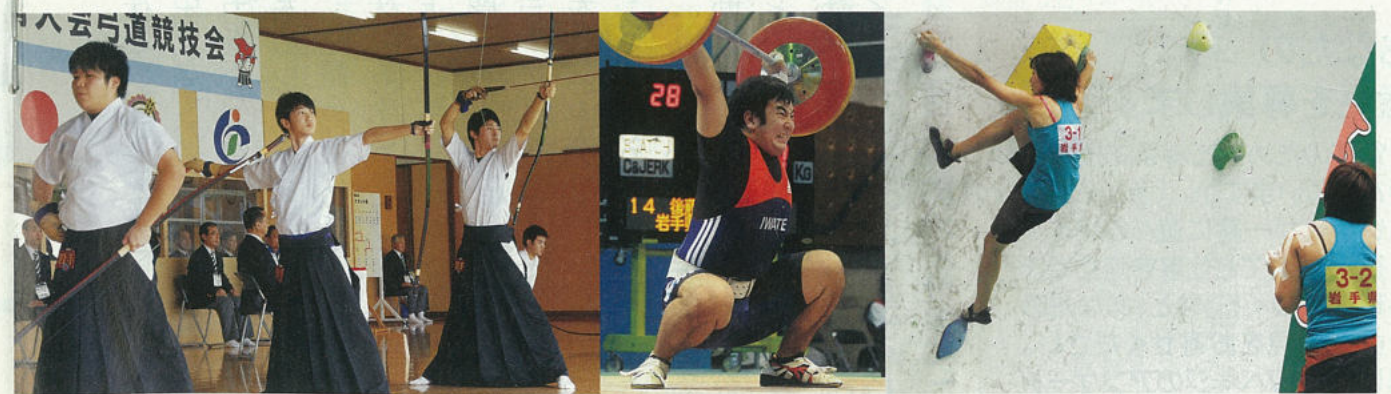


2016年秋、第71回国民体育大会が岩手で開催されます。前回開催は、1970年。高度経済成長のまっただ中に行われた大会は、多くの県民に夢と感動を与え、地域に数々の成果を残しました。国体開催は地域を元気にする大きなチャンスです。

1970年(昭和45年)、岩手で初めて国体が開催されました。「みんなの国体のびゆく岩手」を合言葉に、全国から約2万1000人が集い、32競技で熱戦が繰り広げられたこの大会は、県選手の大活躍と県民の総力をあげた「おもてなし」により、心に残る素晴らしい大会となりました。そして、この大会をきっかけとして、交通網や体育施設などの整備が進行。「ホッケーのまち岩手町」などスポーツによる地域づくりや、県内各地に広がった「花いっぱい運動」などのおもてなしによる地域づくりが始まるなど、国体開催に向けた県民の力は、元気な地域をつくる原動力となりました。

それから46年後の2016年(平成28年)、岩手で国体が開催されます。代表選手になって活躍する。県内各地で開催される競技を観戦・応援する。大会運営ボランティアとして参加する。全国から訪れるお客様に心を込めておもてなしをする。今、みんなが参加できる「岩手らしい手づくりの国体」に向かって走り出しています。

2016年国体開催に向かって、みんな盛り上げましょう。



今年度開催された千葉国体の様子。写真左弓道近的少年男子・古館・佐藤・女鹿口選手(優勝)、写真中央ウェイトリフティング少年男子94キロ級・後藤選手(優勝)[写真2点提供・岩手日報社]、写真右山岳ボルダリング成年女子・畠山・高橋選手(準優勝)